

平成 29 年度

学生によるオレンジリボン運動

千里金蘭大学 実施報告書



実施主体 看護学部3年助産履修学生

実施内容 平成 29 年 11 月 29 日の大学祭で啓発活動

①事前に取り組んだ内容

本学のオレンジリボン運動への参加は児童教育学科が以前から実施している。看護学科は昨年度から参加したので、子ども虐待について今一度自己学習し、特に助産師としてどう支援できるかについて考えさせた。昨年度に先輩たちが作成したパネルをもとに、自分たちの取り組みについて考えさせた。

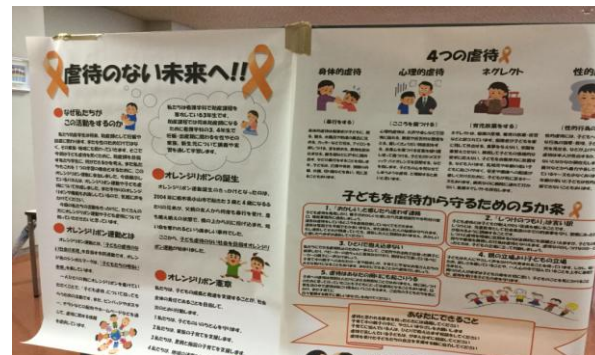
②実施期間に取り組んだ具体的内容

市民向けの啓発活動として、児童虐待に関する知識提供を目的としたオリジナルパネルを作成し専用ブースを設けて展示した。また、啓発リーフレットを作成し配布した。その他、オレンジリボンの配布を行った。

③オレンジリボン運動を終えて…

子ども虐待という大きな母子保健の課題に助産師としてどう支援できるかについて考えるよい機会となった。そして、市民や他学生への啓発活動を通じて、専門職として社会に発信していくことの重要性や責務を学べた。

この時期3年生は看護臨地実習の真っ只中であつたが、多忙な時間を縫って7名で協力することの重要性やチームワークを肌で感じられたよい機会になったと思う。次年度以降も大学祭でオレンジリボン運動を継続して取り組んでいきたい。



【千里金蘭大学】 <https://www.kinran.ac.jp>